

まなびの森活動報告 & 理事会報告

作成：裏川 照雄 平成 24 年 1 月 22 日(日)

1. 活動場所 みえぎんまなびの森
2. 活動日 平成 24 年 1 月 22 日 (木) 8:30~15:00 (理事会含む)
3. 参加者 蒲田、滝口、高崎、辻、岡島、松永、裏川、櫻井 (理事会のみ) 計 8 名
4. 三重銀： 6 名

4. 活動内容

①キノ菌打ちの準備

西山町へ先日伐倒したコナラの原木を搬出しました。

まなびの森では菌を打った原木を整理するための準備と更に原木を 3 本伐倒し、原木をふやしました

②薪づくり

新たに薪を作成し、薪置場をほぼいっぱいになりました。

③材積の具体的な量を考えてその材を一山にする計画を立てましたが、未完です。

ざっと計算すると直径 20cm で長さ 2メートルの材 1 本が 0,08 立方m。1 立方mには 12,3 本が必要になります。想像してみてください。



原木が増えてきました



原木の置き場整理をしました



薪もどんどん作られます



これはいったい何立方mでしょう？

理事会報告

記録：裏川

理事、監事全員出席で13:00~15:00まで理事会が開催されました。

主たる内容を報告しておきます。

① 県民の森について

今年度中に生産の森（約1ha）の間伐及び枝打ちを行う。主として2月中に。間伐材の枝払いや枝打ち材の適正な処理も行う。枝打ちは6m。予算的には60万前後か？（未定です）

3月には枯損木の伐倒を行う。本数が未定のため予算も未定であるが前年の実績を元に請求する。

② 企業の森について

桑名の陽だまりの丘は発起人会（協議会）をつくってから再考することとし、当面は据え置きとする。その代替え地として四日市の水沢の市有林（3.77ha）を施業することにほぼ決定。

県、四日市、東芝も現地視察し特に問題はなし。内容は間伐と植栽になる模様。

③ 3月総会の件

3月中旬までに理事会を行い、3月25日（日）の午後通常総会を行う。（決定）

その場では来年度の予算計画、事業計画の報告とその承認を得ることとする。

5~6月上旬（日程は未定）に臨時総会を行い23年度の決算報告等を行い承認を得る予定。

③ その他

菰野町より森林活動体験ツアーの企画、実施の依頼あり。2月中には具体案を提示し、24年度は会員のレベルアップを図る。本番実施は25年度から。参加募集は町が行う。この企画提案と会員のレベルアップに対して補助金が出る。

四日市市から四日市博物館での“森林の風”の活動パルや材の展示依頼があり。会の宣伝にも繋がり、賛助会員の募集も行えるということで受ける方向で進む。時期は4月~5月ごろ。

別件で松永理事より定款の変更についての意見があり。詳細については総会時に説明予定。

理事会終了後、裏川以外のメンバーは水沢の市有林を下見にでかけた。

短い時間であったが有意義な理事会になったと思われる。